

食育だより

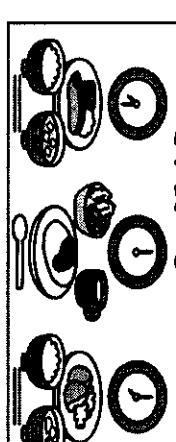
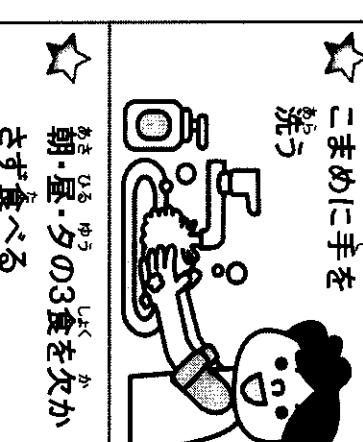
冬休み号

川口市立朝日西小学校
令和5年1月2月

ひが暮れるのが早くなり、朝晩の冷え込みがいっそう厳しく感じられるようになりました。新型コロナウイルスが発生してからというもの、さまざまな感染症が季節関係なく流行するようになってしましました。感染を拡大させないために、日々から一人一人が予防を意識することが大切です。

待ちに待った冬休みです。楽しい年末年始を過ごせるように、以下のことに気をつけましょう。

冬休みを元気に過ごすためのポイント

	☆ こまめに手を洗う
	☆ 朝・昼・夕の3食を欠かさず食べる
	☆ 適度に体を動かす
	☆ 冬が旬の野菜や果物を取り入れる

ご家庭で給食メニューを作ってみませんか？



埼玉県秩父地方の郷土料理で、甘いみそだしが人気の献立です。



冬

【材料4人分】

- ・じゃがいも・・・中2~3コ
- ・小麦粉 15g
- ・揚げ油
- ・赤みそ 大さじ1
- ・砂糖 大さじ2
- ・しょうゆ 小さじ1/2
- ・水 大さじ1

【作り方】

- ① じゃがいもは皮をむいて一口大に切り、水にさらします。
 - ② タしを作ります。鍋に調味料を入れ煮立てます。
 - ③ じゃがいもに小麦粉をつけて油で揚げます。みそダレをからめて出来上がり。
- ※調味料等ご家庭で調整をお願いします。
- 天ぷらのように、衣をつけて揚げてもOKです。

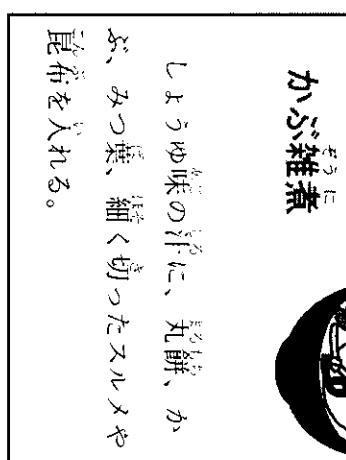
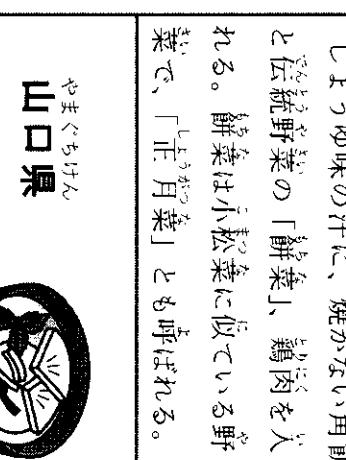
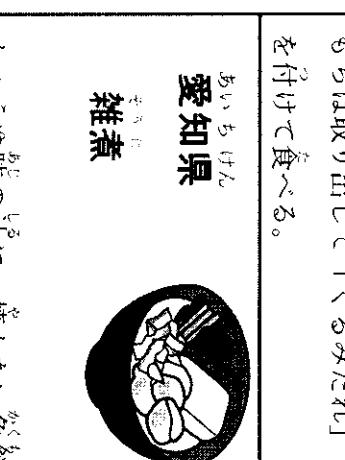
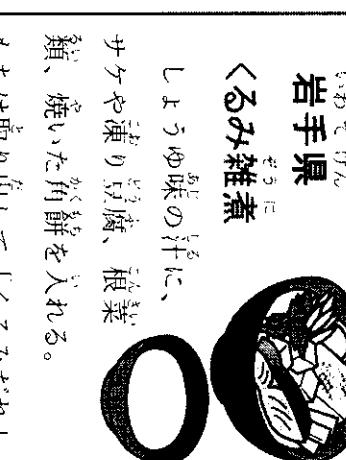
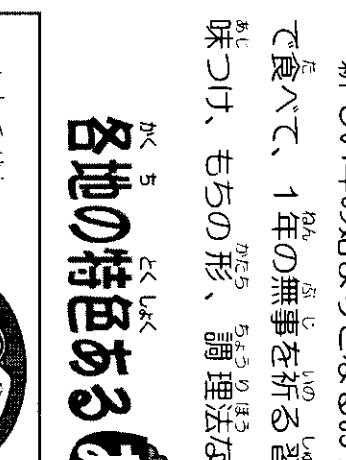
夏にも紹介ましたが、人気献立なので再掲です。

※3学期の給食は、1月10日(水)から始まります。給食セットの忘れが無い様に、ご準備お願いします。

新しい年の始まりとなるお正月には、おせち料理やお雑煮といつた正月料理を家族みんなで食べて、1年の無事を祈る習慣があります。お雑煮は地域や家庭によって異なり、使う食材、味つけ、ものの形、調理法など、実際にさまざまです。

各地の特色あるお雑煮を見てみよう

あなたのは、どんな「お雑煮」を食べますか？

	岩手県 くるみ雑煮	しょうゆ味の汁に、サケや煮り豆腐、根菜類、焼いた角餅を入れる。ものは取り出して「くるみだれ」を付けて食べる。
	宮城県 仙台雑煮	焼きハゼのだしに、大根・にんじん・ごぼうを細切りにして湯通しした「引き葉」と、せり、いくら、焼いた角餅を入れる。だしをとった焼きハゼものせる。
	千葉県 はば雑煮	焼いたりゆでたりした角餅をお椀に入れて、カツオのだしと、はばのり、青のり、カツオ節をたっぷりかける。
	愛知県 雑煮	白味噌雑煮
	大阪府 しまねけん 島根県	白みそ仕立ての汁に、焼かない角餅丸餅、大根、にんじん、重いものなどを入れる。野菜は「角が立たず、円満に過ごせるように」といって、「すまし雑煮」を食べ、「正月2日には「小豆雑煮」を食べる地域もある。
	香川県 あんもち雑煮	白みそ仕立ての汁に、輪切りにした大根、金時んじん、豆腐、甘いあん入りの丸餅を入れる。最後に青のりを振りかけて食べる。
	福岡県 博多雑煮	焼きアコのだしに、ブリ、丸餅、伝統野菜の「かつお葉」、かぶ、みつ葉、細く切ったスルメや昆布を入れる。

代々受け継がれてきたものだけではなく、時代の流れに合わせて新しいお雑煮も誕生しています。地域色豊かで多種多様なお雑煮は、大切にしていきたい日本の食文化の一つです。